

令和 2 年度事業報告

公益社団法人 秋田県診療放射線技師会

会長 豊嶋 英仁

令和 2 年度事業総括

I 法人の概要

1. 令和 2 年度末の会員状況

1) 会員数 (正会員：353 名 名誉会員：3 名 賛助会員：23 社)

2) 会員動向 (入会：8 名 転入：3 名 転出：1 名 退会：11 名)

2. 理事会の開催状況

第 1 回 (令和 2 年 4 月 17 日 14:00~17:00 秋田県診療放射線技師会事務所・研修センター及び Web 併用)

第 2 回 (令和 2 年 7 月 3 日 14:00~17:00 秋田市にぎわい交流館 AU(あう) 2F アート工房 2)

第 3 回 (令和 2 年 9 月 25 日 14:00~17:00 秋田市にぎわい交流館 AU(あう) 2F アート工房 1・2)

第 4 回 (令和 3 年 1 月 22 日 14:00~17:00 秋田市にぎわい交流館 AU(あう) 2F アート工房 1・2 及び Web 併用)

II 事業の概要

1. 放射線技術の普及・啓発事業；公 1

1) レントゲン週間公開事業の開催；公 1

医療放射線画像展 2020;令和 2 年 11 月 7 日 (土) を ぽぽろーど にて開催し、パネル展示を行った。

2) 相談・助言に関する事業；公 1

ホームページへは「医療被ばく相談」を設けると共に、月 1 回を目途に秋田県診療放射線技師会事務所・研修センターにて「医療被ばく電話相談」を開設、県民を対象とした医療被ばく相談や放射線検査に関わる相談に応じた。また、医療放射線画像展 2020 でも同様の相談に応じた。

3) その他の普及・啓発事業；公 1

参加予定のあけぼの会主催「母の日キャンペーン in AKITA 2020」及び「ピンクリボンキャンペーン in AKITA 2020」は、主催者側から新型コロナウイルス感染拡大防止の為に中止との連絡があり、参加できなかった。

2. 調査・研究事業；公 1

テーマを「診療放射線の安全利用のための指針運用からみえてきた現状と課題」と題し、当会会員の在籍する秋田県内の施設、及び秋田市医師会への協力の下、CT 装置を有するクリニックへアンケート調査を行った。その結果は当会が行う「マネジメント研修会」で報告すると共に、ホームページへ掲載した。

3. 学会、その他の研修事業；公1

1) 学術大会に関する事業；公1

第80回公益社団法人秋田県診療放射線技師会定時社員総会は、新型コロナウイルス感染拡大の防止を考慮し、社員からは議案に対する委任状及び議決権行使書を募り、議長・総会運営委員・資格審査委員・理事及び監事のみ参加の縮小形式で令和2年5月30日（土）に秋田県診療放射線技師会事務所・研修センターにて開催した。例年、総会と共に行う特別講演会及び令和2年度公益社団法人秋田県診療放射線技師会学術大会は中止とした。各支部では、令和2年度県北支部総会並びに第105回放射線技術学術大会;令和3年2月27日（土）をかづの厚生病院を配信元としたWeb形式で、令和2年度中央支部総会並びに学術セミナー;令和3年2月26日（金）を秋田県立循環器・脳脊髄センターを配信元としたWeb形式で、令和2年度県南支部総会並びに学術大会;令和3年3月6日（土）を湯沢グランドホテルを配信元としたWeb形式で開催した。

2) 講演会、講習会等に関する事業；公1

秋田県健康福祉部の補助事業として令和2年度生活習慣病検診従事者講習会（乳房撮影技術研修会併会）;令和2年11月14日（土）をホテルメトロポリタン秋田 4F けやきの間を配信元としたWeb形式で開催した。講演会や講習会は、第1回放射線安全管理セミナー;令和2年8月29日（土）を秋田県診療放射線技師会事務所・研修センターを配信元としたWeb形式で、県南支部学術研修会;令和2年10月2日（金）を雄勝中央病院を配信元としたWeb形式で、令和2年度中央支部第1回ナイトセミナー;令和2年10月30日（金）を秋田県立循環器・脳脊髄センターを配信元としたWeb形式で、令和2年度県北支部ナイトセミナー;令和2年11月6日（金）をかづの厚生病院を配信元としたWeb形式で、令和2年度医療情報研修会;令和2年11月28日（土）を秋田県診療放射線技師会事務所・研修センターを配信元としたWeb形式で、第2回放射線安全管理セミナー;令和2年12月19日（土）を秋田県診療放射線技師会事務所・研修センターを配信元としたWeb形式で、令和2年度中央支部第2回ナイトセミナー;令和3年2月5日（金）を演者の各自宅を配信元としたWeb形式で、マネジメント研修会;令和3年2月20日（土）をホテルメトロポリタン秋田 4F けやきの間を配信元としたWeb形式で開催した。

4. 関係団体と連携する事業；公1

1) 後援・講師派遣等の事業；公1

秋田県健康づくり審議会の消化器がん部会・肺がん部会・乳がん部会へ委員を派遣した。ま

た、秋田大学次世代がん治療推進専門家養成プラン運営諮問委員会へも委員を派遣した。例年後援を行っている関係団体の開催事業は、新型コロナウイルスの影響ですべて中止となった。また新規の後援事業は無かった。

2) 日本診療放射線技師会との連携事業；公1

公益社団法人日本診療放射線技師会が主催する第36回日本診療放射線技師学術大会は、コロナ下の影響でWeb開催へ変更となり、日時も令和3年1月8日(金)～31日(日)へと変更して行われ、実行委員、講師、演題発表等の協力をした。公益社団法人日本診療放射線技師会が主催する東北地区女性技師WG(みちのくこまち)実行委員会及び第5回東北地区合同勉強会は新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止となった。その他、共催事業として令和2年度フレッシュス`・リフレッシュス`セミナー(令和2年12月18日(金))を秋田県診療放射線技師会事務所・研修センターを配信元としたWeb形式で開催した。

5. 情報提供事業；公1

1) 機関誌の発行；公1

(1) 会紙「AART 会誌」第58号

発行日を令和3年2月5日とし、会長巻頭言、年頭の挨拶、令和2年度・3年度役員名簿、寄稿、学術報告、新入会員紹介、年表、表彰者一覧、役員一覧、学術発表者一覧、会員数の推移、賛助会員一覧、編集後記、賛助会員広告などを掲載。合計600部を発行し、会員362、賛助会員23、各都道府県放射線技師会46、JART会長、市内中学進路指導部26校、高校進路指導部59校、大学短大図書館13施設、関係各所33へ発送した。

(2) 情報誌秋放技ニュース「LATITUDE 40N」通巻68

発行日を令和2年8月28日発行とし、会長巻頭言、叙勲受賞、功労賞・学術功労賞・奨励賞表彰、新理事挨拶、マネジメント研修会報告、総会報告、各委員会報告、その他を掲載。合計600部を発行し、会員359、賛助会員24、各都道府県放射線技師会46、JART会長、市内中学進路指導部26校、高校進路指導部59校、大学短大図書館12施設、関係各所29へ発送した。

(3) リーフレット

「医療放射線画像展」「安心してマンモグラフィを受けていただくために・・・」「(公社)秋田県診療放射線技師会」のリーフレットを医療放射線画像展2020で頒布した。

2) その他の情報提供事業；公1

ホームページの公開・運営事業

一般の方へ「秋田県診療放射線技師会の紹介」「医療被ばく相談」「診療放射線技師とは」「養成校一覧」その他質問・相談に関する問い合わせに対応した。会員へ「学会・研修会」「各種技師会活動の案内及び報告」等を掲載した。

相互扶助事業；他1

1) 会員の福利厚生、交流と親睦、表彰に関する事業；他1

(1) 会員の福利厚生に関する事業

・会員の慶弔 弔電：2件

(2) 支部会員相互の交流と親睦に関する事業

・予定していた県北支部レクリエーション、令和2年度中央支部会員親睦会及び救理ソリューションカンファレンスは、新型コロナウイルス感染拡大の防止を考慮し中止した。

(3) 表彰事業

・春の叙勲 旭日双光章；令和2年4月29日 相模 司

・日本診療放射線技師会 勤続30年表彰；近 信博、小川 誠、加藤 守、松淵 正人、逢坂 耕司

・秋田県診療放射線技師会 表彰；功劳賞：佐藤 親生、岩根 敦、吉田 桃子 学術功劳賞：鎌田 伸也 奨励賞：小南 衛、高谷 健太、湯瀬 幸訓、加藤 大樹、北秋田市民病院

(4) 法人管理に関する事務処理

管理運営に関する事務処理

・会員管理、新規会員入会促進、理事会、総会の開催と議事録の作成・保管、法人としての諸手続きを実践、刊行物の発送、事務所に備え置きする書類等の管理を行った。

財務に関する事務処理

・財務諸表・予算書の作成、会計業務、資産管理、会費請求、税理士への相談を行った。

2) メーカーとの共催事業；他1

富士製薬工業（株）と共催で、総会と共に予定していた令和2年度 公益社団法人秋田県診療放射線技師会 学術講演会は、新型コロナウイルス感染拡大の防止を考慮し中止した。

エーザイ（株）と共催で、第18回秋田CTテクノロジーフォーラム；令和2年11月21日

（土）を 秋田市にぎわい交流館 AU（あう）3F 多目的ホール を配信元としたWeb形式で開催した。

富士製薬工業（株）と共催で、令和2年度 学術セミナー；令和3年1月23日（土）をホテルメトロポリタン秋田 4F けやきの間 を配信元としたWeb形式で開催した。

以上